

【政治】

25 日：市党委常務委員拡大会議開催

25 日、市党委常務委員拡大会議が開催された。会議は先日北京で開催された中央経済工作会議及び中央都市工作会議の精神を学習した。唐軍書記が会議を主宰し、発言を行った。

（26 日付大連晩報 A2 面）

25 日：市党委常務委員チーム、「三厳三実」をテーマとする「民主生活会」を開催

25 日、市党委常務委員チームは中央政府及び遼寧省党委の要求に応え、党の規則を遵守し自身の行いを律することを旨とした「三厳三実」をテーマとする「民主生活会」を開催した。唐軍書記や肖盛峰市長ら参加者は自己批判及び相互批判を行い問題の所在を整理するとともに、今後も一貫して党の政治規律を厳守し、「三厳三実」テーマ教育の成果をしっかりと出していかねばならないと強調した。（26 日付大連晩報 A2 面）

25 日：交通システム安全生産工作会議開催

25 日、市交通局は大連市交通システム安全生産工作会議を開催し、2016 年の目標として「安全交通」の建設を更に推進していくことを確認した。また、会議は深圳で発生した重大な地滑り事件の教訓を学び、現在進行中の交通プロジェクトの安全性検査活動を展開していくこととした。

（28 日付大連日報 3 面）

26 日：市・県・開放先導区党委（工委）主要幹部座談会開催

26 日、市党委は市・県・開放先導区党委（工委）主要幹部座談会を開催し、第 11 期大連市党委員会第 10 回全体会議の報告及び「大連市党委による第 13 次 5 力年計画制定に関する意見」に対する幹部らの意見を聴取した。唐軍書記が会議を主宰し、講話を行った。（27 日付半島晨报 A05 面）

27 日：党外有識者座談会開催

27 日、市党委は党外有識者を招いた座談会を開催し、第 11 期大連市党委員会第 10 回全体会議の報告及び「大連市党委による第 13 次 5 力年計画制定に関する意見」に対する党外有識者らの意見を聴取した。唐軍書記が会議を主宰し、講話を行った。（28 日付半島晨报 A09 面）

27 日：市党委常務委員会会議開催

27 日、市党委は市党委常務委員会会議を開催し、第 11 期大連市党委員会第 10 回全体会議及び市経済工作会議の開催に向けた準備状況に対する聞き取りを行い、第 11 期大連市党委員会第 10 回全体会議の報告（討論稿）及び「大連市党委による第 13 次 5 力年計画制定に関する意見（討論稿）」の内容に関して討論を行った。会議では更に公安局による 2015 年の活動報告に対する聞き取りが行われた。唐軍書記が会議を主宰し、講話を行った。（28 日付半島晨报 A09 面）

また、会議は「中共遼寧省委員会による人民代表大会活動を更に強化・改善してことに関する決定」の実施意見を審議・採択した。（29 日付大連日報 13 面）

29日：第11期大連市党委第10回全体会議及び経済工作会議開催

29日、中国共産党第11期大連市党委員会第10回全体会議及び経済工作会議が開催された。唐軍書記や肖盛峰市長ら市幹部が会議に出席し、唐軍書記による活動報告に対する聞き取り・討論を行い、「大連市党委による第13次5カ年計画策定に関する意見」を審議・採択した。
(30日付半島晨报 A02面)

30日：市政府党組、「三厳三実」をテーマとする「民主生活会」を開催

25日、市政府党組は党中央委及び遼寧省党委の要求に応え、党の規則を遵守し自身の行いを律することを旨とした「三厳三実」をテーマとする「民主生活会」を開催した。肖盛峰市長（市政府党組書記）が会議を主宰した。(31日付半島晨报 A12面)

30日：第15期市政府第46回常務会議開催

30日、第15期市政府第46回常務会議が開催され、中国共産党第11期大連市党委員会第10回全体会議及び経済工作会議の精神を伝えると同時に、「政府活動報告（検討稿）」及び「大連市国民経済社会発展第13次5カ年計画綱要（草案）」等が審議され、原則的な採択を受けた。肖盛峰市長が会議を主宰し、講話を行った。(31日付半島晨报 A12面)

4日：肖盛峰市長、市内各地を訪問し都市環境整理の実施状況を検査

4日、肖盛峰市長は市内各地の現場を訪問し、違法建築物の撤去、違法駐車車両の取り締まり、衛生環境の向上等を主な内容とする都市環境整理の実施状況に対する検査を行った。
(5日付大連日報 1面)

「2015年度大連市10大環境保護ニュース」発表

市党委宣传部、市環境保護局、及び市の主要メディアが共同で選出した「2015年度大連市10大環境保護ニュース」が近日発表された。10大ニュースの中には主に以下の内容が含まれている。

●大連市環境総合計画(2012-2020年)の策定

生態保護と環境リスクのレッドラインを定め、経済社会の発展という大きな観点から策定した統一的な環境保護計画。現在当該計画は大連市人民代表大会にて審議されている。

●環境保護に関する取り締まりを強化

2015年に入り、市環境保護局は環境汚染事案に関する取り締まりを強化した。これまでに処罰を下した件数は累計927件、罰金は累計2,417万元に上る。

●「青空プロジェクト」の実施

市政府は「青空プロジェクトの実施に関する意見」を發布し、大気の改善に取り組んだ。当該プロジェクトには、化石燃料や車の数量規制、工業の操業に対するコントロールの強化等の内容が含まれている。

●新たな空気汚染の予報・警報システムの試運転開始

2015年10月28日、新たな空気汚染の予報・警報システムの試運転がスタートした。新システムは72時間後までの空気汚染の状態を細かく予測し、また、向こう5~7日間の空気汚染の傾向を予想することができる。さらに、同システムは重大な空気汚染源を識別することも可能。

●市民の環境保護活動への参加

2015年7月16日、市環境保護局は「環境保護に関する重大違反行為の通報者に対する奨励法」の実施をスタートし、市民の環境保護活動への参加を呼びかけた。重大な環境汚染行為を発見し当局に通報した場合、通報者には最大2万元の奨励金が送られる。(6日付新商報 A03面)

6日：「大気汚染と戦う100日会戦」活動スタート

冬季は空気汚染状況が特に悪化しやすいことから、市環境保護局は公安機関と協力し、環境汚染対策に関する政策や法執行を強化する「大気汚染と戦う100日会戦」を展開していくことを決定した。当該活動は1月6日から4月15日までの期間にて行われる予定。(8日付新商報A03面)

7日：市党委常務委員会議開催

7日、市党委常務委員会議が開催され、市政府が市人代に提出予定の「政府活動報告(検討稿)」及び「大連市国民経済社会発展第13次5カ年計画綱要(草案)」等に関して討論を行い、中央農村工作会議の精神等が伝えられた。唐軍書記が会議を主宰し、講話を行った。

(8日付半島晨报A13面)

7日：市党委「改革を全面的に深化させる」指導グループ第10回会議開催

7日、市党委「改革を全面的に深化させる」指導グループ第10回会議が開催された。会議は2015年の7つの分野の改革状況報告及び各小グループの本年の活動について聞き取りを行い、本年に達成すべき7つの分野における改革目標を決定した。新たな7つの分野の目標の中には、民営経済の発展、「品質立市」政策の実施、イノベーションと創業のための環境最適化等が含まれている。

(8日付半島晨报A13面)

【経済】

29日：市政府、市内の10トン以下の小型ボイラー全てを取り締まる方針を発表

29日、肖盛峰市長は中国共産党第11期大連市党委員会第10回全体会議上での講話において、水汚染防止、污水处理施設の建設及び改造等を行い、地区の水環境の総合的管理を強化していくと述べた。また、石炭から電気への移行、「国5」ランクの燃料の販売開始等10項目の大気汚染改善対策を実施していくと強調し、市街区における10トン以下の小型ボイラー全てを取り締まり、3万台のイエローマーク車・老朽化した車を処分していく方針を発表した。大連市に存在するボイラーのうち、10トン以下の小型ボイラーは約7割を占めるが、石炭に代わる他のエネルギーの出現に従い、これらの小型ボイラーはすでに暖房の主要な供給源ではなくなっている。

(30日付半島晨报A04面)

31日：肖盛峰市長、市内の財政・税務・金融部門を訪れ職員らを慰問

31日、肖盛峰市長ら市幹部は市内の財政・税務・金融部門を訪れ、年末も休まず働く職員らを慰問した。(1日付大連日報1面)

31日：2015年の大連市における労災事故の発生件数は前年比で51%減少

31日、大連市政府安全委員会は2015年第4四半期に発生した労災事故を総括する会議を開催し、2015年の大連市における労災事故の発生件数及び死亡者の人数は前年比でそれぞれ51%、49%減少したことが報告された。(4日付大連晩報A02面)

1日：肖盛峰市長、大商集団の年次会議に出席

1日、肖盛峰市長ら市幹部は大商集団の年次会議に出席し、過去1年間の業務成績に対し祝賀の意を表し、全国25万人のスタッフに対し新年の挨拶を述べた。大商集団の2015年の販売収入は2,000億元で、大商集団はこれを2018年までに3,000億元まで増やしていくことを目標に掲げている。

(2日付半島晨报 A04面)

1日：2015年の大連市の国税収入は633.8億元

1日に市国税局が発表したデータによれば、2015年の大連市の国税収入は633.8億元（税関が代わりに徴収した分を含まず）で、前年比で16.6%増加した。このうち地方級税の収入は139.1億元で、前年比で8.6%増加した。2015年の地方級税収入は市の一般公共財政収入の24.2%を占め、2014年、2013年に比べその比重がそれぞれ7.8ポイント、10.7ポイント増加している。

(2日付半島晨报 A04面)

大連市、大規模な漁業資源環境調査を実施

先日、漁業資源の状況を正確に把握するため、大連市は新たな漁業資源環境全面調査活動をスタートさせた。前回の調査活動は80年代に行われたものであり、その調査結果は現在に至るまで漁業生産を指導する指標として引用されてきた。しかし、これらのデータではすでに自然資源の実態を正確に反映させることが困難になっていることから、今後大連市は3年から5年の期間をかけ、管轄海域内2,600ポイントに及ぶ歴史上初となる大規模調査を開始した。

(3日付大連日報 1面)

6日：大連市安全生産活動テレビ電話会議開催

6日、全国安全生産活動テレビ電話会議の様態を視聴した後、市政府は大連市安全生産活動テレビ電話会議を開催し、習近平総書記、李克強総理の安全生産活動に関する重要指示の精神を学習し、2016年の安全生産政策に関するアレンジを行った。肖盛峰市長は各部門に対し大連の振興と発展のために良好な安全環境を造り上げていくよう要求した。(7日付大連日報 1面)

6日：肖盛峰市長、啓迪ホールディングスの王濟武総裁と会見

6日、肖盛峰市長は啓迪ホールディングスの王濟武総裁及び同ホールディングスの顧問である韓中交流協会の金容徳会長一行と会見した。同ホールディングスは清華大学を基礎として設立された総合的な大型企業で、昨年12月には傘下の企業と高新園區管理委員会の間で「大連啓迪科技パークプロジェクトに関する協力取決め」が締結されている。(7日付大連日報 1面)

【社会・文化】

25日：大連烈士記念館開館

25日、大連市烈士陵园にて大連烈士記念館の開館式典が盛大に行われた。烈士記念館は市民に対し無料開放され、開館日は月曜日～金曜日、開館時間は9:00～11:30、13:00～15:30となっている。(26日付新商報 A03面)

25日：「中国38都市公共サービスランキング」発表、大連は総合順位で第7位に

25日、中国社会科学院等の主催による「2015年公共サービス青書」の発表会が北京で開催された。「青書」は交通、安全、住宅、医療等各方面から全国38都市の基本公共サービスに対し全面的な評価を行っており、総合評価で民衆満足度が最も高かったのはラサで、その後に寧波、アモイ、珠海、海口、重慶、大連、上海、昆明、銀川が続き、大連が全国第7位にランクインした。大連はこの他にも公共交通満足度、公共住宅満足度で第4位、基礎教育満足度で第2位、文化・スポーツ満足度で第8位にランクインした。(27日付大連晩報A3面)

2015年の大連空港利用客数は延べ1,415万人

大連周水子空港の発表によれば、2015年に同空港を利用した旅客数は前年比4.6%増加の延べ1,415万人、総発着回数は前年比2.5%増の延べ11.7万回、貨物等の取扱量は前年比2.5%増の13.7万トンであることが分かった。同空港は13カ国3地域の109都市と航路を結び、2015年は合計188路線を運航した。日本行きフライトは週70便運航しており、この数は中国国内でも第3位に入る。(2日付半島晨报A04面)

2015年の大連地下鉄利用客数は延べ1,945万人

大連地下鉄運営有限公司の発表によれば、昨年5月22日に開通した地下鉄2号線の利用客数は年末までで延べ約1,550万人、1日当たりの平均利用客数は延べ6.9万余人となった。また、昨年10月30日に開通した地下鉄1号線の利用客数は年末までで延べ約394万人、1日当たりの平均利用客数は延べ6.2万余人となった。(4日付大連日報1面)

7日：2015年に結審したコピー商品及び知的財産関連事件、昨年比で241%増加

7日、大連市中級人民法院が発表した情報によれば、2015年に大連市の法院が受理したコピー商品の生産・販売及び知的財産権の侵害事件は116件、そのうち結審したものは106件となっており、結審案件数が昨年比で241.9%増加した。大連市中級人民法院の馬振海副院長によると、コピー・粗悪商品の生産・販売事件は食品・薬品・電化製品・医療機器・煙草など7分野に及び、中でも食品・薬品のコピー商品が全体の約8割を占めているという。(8日付半島晨报A13面)

【日本関連報道】

6日：「日系企業座談会」開催

6日、大連国際金融会議センターにて「日系企業座談会」が開催された。市の各部門は日系企業側が提起した暖房費、金普新区の発展方針、社会保険、障害者就業保障金、工会の会費等の問題に回答し、政策の説明を行った。盧林副市長が会議に参加し、「2012-2014年度優秀外国投資企業」に選ばれた日系企業8社に対し栄誉牌を手渡した。(7日付大連日報3面)

(注) 12月26日～明年1月8日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。